

看護師等養成施設長 様

一般社団法人日本看護学校協議会
会 長 水 方 智 子
(公 印 省 略)

令和 5 年度 中堅看護教員スキルアップ研修会の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は、一般社団法人日本看護学校協議会の活動にご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記につきまして次のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、貴施設関係者のご参加をいただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 程 講義及びグループワーク 令和 5 年 4 月 29 日 (土)、5 月 6 日 (土)、5 月 7 日 (日)
自校での取り組み 令和 5 年 5 月～8 月 (自校での取り組み)
自校での取り組みの報告会 令和 5 年 9 月 16 日 (土) (中間報告会)
他校でのフィールドワーク 令和 5 年 9 月～令和 6 年 2 月 (1～3 日間)
まとめ・グループ発表・講評 令和 6 年 2 月 12 日 (月) (対面を予定)
2. 方 法 オンライン：令和 5 年 4 月 29 日 (土)、5 月 6 日 (土)、5 月 7 日 (日)、9 月 16 日 (土)
講義及びグループワーク、自校での取り組みの報告会 (中間報告会)
会 場：アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 令和 6 年 2 月 12 日 (月)
まとめ・グループ発表・講評 (対面を予定)
3. 開催要項等 別添参照
4. 対象者・定員 中堅看護教員 (教員経験 5 年以上) 50 名
全ての日程で出席が可能な方
5. 参加費 1 名 35,000 円 (税込み) (7,000 円×5 日間) (4/29、5/6、5/7、9/16、2/12)
6. 申込み方法 別添の参加申込書(WEB 用) 入力フォームから 1 名につき 1 回の入力をお願いいたします。入力フォームでの申し込みがご無理な場合は事務局までご連絡ください。受付済み及び参加費振込み先については、メールで改めましてご連絡いたします。
一般社団法人日本看護学校協議会事務局
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-2
TEL 03-3537-7381 FAX 03-3537-7382
メールアドレス am-7578@nihonkango.org
7. 申込み締め切り 令和 5 年 3 月 31 日 (金) (必着)
*申込み締切日以前に定員を満たした場合は、恐縮ですがその時点で締め切りとさせていただきます。よろしく願いいたします。
8. その他 参加決定の皆様へは、研修内容等のご案内を改めまして後日お送りいたします。

令和5年度 中堅看護教員スキルアップ研修会 開催要項

(一社) 日本看護学校協議会

1. 日 程

| | |
|---------------|------------------------------|
| 講義及びグループワーク | 令和5年4月29日(土)、5月6日(土)、5月7日(日) |
| 自校での取り組み | 令和5年5月～8月(自校での取り組み) |
| 自校での取り組みの報告会 | 令和5年9月16日(土)(中間報告会) |
| 他校でのフィールドワーク | 令和5年9月～令和6年2月(1～3日間) |
| まとめ・グループ発表・講評 | 令和6年2月12日(月)(対面を予定) |

2. 方 法

オンライン：令和5年4月29日(土)、5月6日(土)、5月7日(日)、9月16日(土)
講義及びグループワーク、自校での取り組みの報告会(中間報告会)

会 場：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 令和6年2月12日(月)
まとめ・グループ発表・講評(対面を予定)

3. 目的、目標

1) 目 的

学校経営に関心を持ち、自らが視野を広げて役割を理解し、組織力向上に貢献できる人材育成

2) 目 標

- (1) 保健・医療・福祉を取り巻く状況を知り、看護基礎教育の役割を再認識できる。
- (2) 多様な学生や困難事例への対応についてリフレクションできる。
- (3) 学校運営におけるリーダーシップのあり方を自己の視野を広げて考えることができる。

4. 対象者・定員

中堅看護教員(教員経験5年以上) 50名 全ての日程で出席が可能な方

5. 内容と方法

1) 講義

講義1 「中堅教員に必要な能力」 講師 水方 智子(日本看護学校協議会 会長)

講義2 「看護学校におけるリーダーシップ」 講師 水本徳明氏

(同志社女子大学教職課程センター特任教授)

2) グループワーク(発表含む)

- ① 現代学生の気質について(事前にリフレクションシートの提出あり)
- ② 学校組織でのリーダーシップ上の課題
- ③ どのようなリーダーシップをとることが組織の活性化につながるか(発表)

3) 自校での取り組み(中間報告含む)

- ① 自校でのリーダー行動計画を立て実施する。
- ② 4月の課題を踏まえて自己の実践を報告する(中間報告会)

4) フィールドワーク

- ① 他校を訪問し、他校におけるリーダー行動を見学する。
- ② リーダーに必要な問題解決能力について考察する。

5) 講評

まとめの交流会を持ち、水本徳明氏に講評をいただく。